

(19) 日本国特許庁(JP)

## (12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第3848338号  
(P3848338)

(45) 発行日 平成18年11月22日(2006.11.22)

(24) 登録日 平成18年9月1日(2006.9.1)

(51) Int.C1.

F 1

HO4L 12/46	(2006.01)	HO4L 12/46	100R
HO4L 12/66	(2006.01)	HO4L 12/46	Z
		HO4L 12/66	B

請求項の数 20 (全 54 頁)

(21) 出願番号 特願2004-146965 (P2004-146965)  
 (22) 出願日 平成16年5月17日 (2004.5.17)  
 (62) 分割の表示 特願平10-195671の分割  
 原出願日 平成10年7月10日 (1998.7.10)  
 (65) 公開番号 特開2004-282786 (P2004-282786A)  
 (43) 公開日 平成16年10月7日 (2004.10.7)  
 審査請求日 平成16年5月17日 (2004.5.17)  
 (31) 優先権主張番号 特願平9-186811  
 (32) 優先日 平成9年7月11日 (1997.7.11)  
 (33) 優先権主張国 日本国 (JP)

(73) 特許権者 000003078  
 株式会社東芝  
 東京都港区芝浦一丁目1番1号  
 (74) 代理人 100058479  
 弁理士 鈴江 武彦  
 (74) 代理人 100091351  
 弁理士 河野 哲  
 (74) 代理人 100088683  
 弁理士 中村 誠  
 (74) 代理人 100108855  
 弁理士 蔵田 昌俊  
 (74) 代理人 100084618  
 弁理士 村松 貞男  
 (74) 代理人 100092196  
 弁理士 橋本 良郎

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】ルータ装置及びラベルスイッチングパスの設定方法

## (57) 【特許請求の範囲】

## 【請求項1】

パケットストリームが入力されるチャネルを識別するための入力側ラベルと、該パケットストリームが出力されるチャネルを識別するための出力側ラベルとの対応関係を参照して、入力されたパケットをラベルスイッチングするスイッチ手段と、

前記ラベルスイッチングパスの設定を許可するか否かの判断材料となる、ラベルスイッチングパスの始点に関する情報を記憶する記憶手段と、

ラベルスイッチングパスの始点となるノードである始点ノードの情報もしくは該始点ノードの属するネットワークである始点ネットワークの情報と、該ラベルスイッチングパスを使用して転送されるべきパケットストリームの情報を含む、制御メッセージを受信する受信手段と、

この受信した制御メッセージに含まれる始点ノードの情報もしくは始点ネットワークの情報と、前記記憶手段に記憶された情報とに基づいて、前記ラベルスイッチングパスの設定を許可するか否かを判断し、この判断結果に基づいて、前記制御メッセージに示されるパケットストリーム用に、前記ラベルスイッチングを可能とする前記対応関係の記憶のための制御を含む、ラベルスイッチングパスの設定のための制御を行う制御手段とを備えることを特徴とするルータ装置。

## 【請求項2】

前記制御手段は、前記始点ノードもしくは始点ネットワークからのいずれのパケットストリームも前記ラベルスイッチングパスの設定をして良いと判断される場合に、許可する